

5 京都・近畿の活力あるまちづくりのための、 国有地の活用を検討

施設の設置から半世紀以上が経過し、周辺環境が著しく変化する中で、京都のみならず、未来の近畿の発展にとって大きな可能性を有する国有地について、我が国の地方創生を推進する観点から、施設の移転をはじめとした有効活用の検討を具体的に進めていただけるよう、次のとおり求めます。

提案・要望事項

京都・近畿の発展に大きな可能性を有する、京都刑務所（山科区，敷地10万7千㎡，地下鉄柳辻駅徒歩5分），京都拘置所（伏見区，敷地2万7千㎡，地下鉄くいな橋駅徒歩5分），京都運輸支局（伏見区，敷地2万㎡，地下鉄くいな橋駅徒歩5分）など，国有地の有効活用の検討

京都刑務所(山科区), 京都拘置所(伏見区), 京都運輸支局(伏見区)の国有地の活用検討

京都刑務所 (現在地への設置から 80 年以上が経過)

- ① 施設の設置当時, 周辺地域は田畑であったが, その後, 宅地化が進み, 更に山科駅前地区第一種市街地再開発事業の実施等による都市環境の向上もあり, 現在は典型的な近郊住宅地に変貌。
- ② 地下鉄東西線, 京都高速道路の開通により, 交通利便性が格段に向上。



【最寄駅】
地下鉄柳辻駅
(徒歩 5 分)

【最寄駅から主要駅
への所要時間】

- ・山科駅まで
約 5 分
- ・京都駅まで
約 20 分

- ①所在地 : 京都市山科区東野井ノ上町 20
- ②現在地への移転 : 昭和 2 年 (昭和 61 年~平成 13 年に建替え工事実施)
- ③敷地面積 : 107,036 m² (職員宿舍敷地含む)
- ④延床面積 : 58,080 m² (職員宿舍含む)
- ⑤交通利便性の向上 :
 - 平成 9 年 地下鉄東西線開業
 - 平成 11 年 山科駅前地区第一種市街地再開発事業完了
 - 平成 23 年 京都高速道路油小路線全線供用

京都拘置所及び京都運輸支局 (現在地への設置から 50 年以上が経過)

- ① 当該地を含めた周辺地域を「らくなん進都」と位置付け, 世界を舞台に活躍する企業をはじめ, ものづくり企業等の立地誘導を推進中。
- ② 地下鉄烏丸線の延伸, 京都高速道路の開通により, 交通利便性が格段に向上。



【最寄駅】

- ・近鉄上鳥羽口駅
(徒歩 5 分)
- ・地下鉄くいな橋駅
(徒歩 5 分)

【最寄駅から主要駅
への所要時間】

京都駅まで
約 5 分

- ①所在地 : 京都市伏見区竹田向代町
※ 高度情報機能, 流通機能, 商業・業務機能や文化機能の集積を図る「らくなん進都」(面積 607ha, 事業所数約 2,000 社)の北の玄関口に位置する。

(京都拘置所)

- ①土地取得日 : 昭和 31 年
- ②敷地面積 : 26,574 m² (職員宿舍敷地含む)
- ③延床面積 : 15,953 m² (職員宿舍含む)

(京都運輸支局)

- ①土地取得日 : 昭和 37 年
- ②敷地面積 : 19,857 m²
- ③延床面積 : 1,844 m² (事務庁舎 外)

- ②交通利便性の向上 : 昭和 63 年 地下鉄烏丸線延伸
平成 23 年 京都高速道路油小路線全線供用

将来の京都・近畿の発展, 我が国の地方創生を推進するため,
これらの国有地の施設移転をはじめとした有効活用の検討を!